

石炭・コークス・鉱物試験用

インテリジェント統合型クーロメトリック硫黄分析装置

商品番号: KT-CD1



前書き

高度なクーロメトリック滴定、自動炉電流制御、精密な温度管理を備えたこのインテリジェント統合型硫黄分析装置により、ラボの試験スループットを最適化します。石炭、コークス、石油、地質鉱物試験ラボにおける迅速な全硫黄測定に完全対応しています。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
石炭品質・火力発電	発電所燃料特性評価のための、原炭、微粉炭、洗浄炭、残留フライアッシュ中の全硫黄濃度の定量。	ボイラー管の腐食を防ぎ、自動乾燥ベースレポートにより厳格な硫黄排出コンプライアンスを検証。
コークス・冶金精錬	一次製錬作業中の冶金用コークス、コークス用石炭ブレンド、鉄鉱石焼結鉱、製鋼添加剤中の全硫黄の監視。	高炉の耐火物の完全性を保護し、最終合金グレードが厳しい冶金学的硫黄制限を満たすことを保証。
地質分析・鉱物探査	分析探査プロジェクト全体における、鉱石、岩石コア、炭質頁岩、地質掘削サンプル中の硫黄分布の評価。	3～6分の高スループットサイクルタイムにより、最大40%までの広い濃度範囲にわたる迅速な分析スクリーニングが可能。
セメント・建材製造	セメント製造で使用される石膏、石灰石、原料キルン供給物、クリンカー、代替二次燃料中の硫黄含有量の測定。	正確なキルン化学の最適化を促進し、完成した結合材の早期の構造劣化を防止。
石油・重質燃料特性評価	重質燃料油、精製残留原油、石油コークス、瀝青質炭化水素原料中の硫黄分画の分析。	制御された920°Cの液体燃焼設定により、カーボン汚れや不完全燃焼なしにクリーンで完全な酸化を保証。
商用商品検査	契約上の硫黄仕様に対する、バルク石炭出荷、輸出コークス出荷、および鉱物取引の第三者検証。	GB/T 214-2007への厳格な準拠により、検査機関全体で法的に正当な標準化された試験結果を保証。

仕様パラメータ	技術詳細 (KT-CD1)
基本システムモデル	KT-CD1
測定原理	ソフトウェア制御の終点検出を伴う定電流クーロメトリック滴定
硫黄測定範囲	0.01% ～ 40.00% 全硫黄
分析分解能	0.001%
動作温度 (石炭/鉱物)	1150°C
動作温度 (オイル/石油)	920°C
温度制御精度	±5°C
昇温時間	周囲温度から設定値まで30分以内
分析サイクル時間	サンプルあたり3～6分 (終点判定時に自動復帰)

仕様パラメータ	技術詳細 (KT-CD1)
サンプル重量容量	100 mg以下 (サンプルタイプに依存)
分析精度 / 規格準拠	GB/T 214-2007国家規格要件に完全準拠
内部データストレージ	不揮発性メモリと永久カレンダータイムスタンプを備えた100回の試験記録
ディスプレイ・インターフェース	専用操作キーボード付き大型照明付きLCD文字スクリーン
ガス流量循環駆動	ドイツ製オリジナル低騒音・高流量安定性エアモーター
サンプル導入機構	自動非接触固体スイッチング搬送
発熱体仕様	高温炭化ケイ素 (SiC) 抵抗管
電気化学検出セル	白金電極アレイと磁気攪拌を備えたモノリシックガラスセル
電源互換性	AC 220V $\pm$ 15%, 50 Hz
最大消費電力	3.5 kW以下
標準付属アクセサリーパッケージ	石英燃焼ポートx2、還元ガス管x2、炭化ケイ素発熱体x1、磁器サンプルポートx10、モノリシック電解セルx1、変色シリカゲルボトルx1、サーマルプリンター用紙ロールx2、調合電解液260 mL、完全ガス精製モジュールx1
利用可能なライン構成	KT-CD1 (標準LCD統合型), KT-CD1-Touch (統合タッチスクリーン型), KT-CD1-Auto (全自動マイクロコンピュータ制御システム型)